

時	学習課題	主な評価標準				研究とのかかわり			
		関	考	表	知	視点1 知識・技能の習得	視点2 知識・技能の活用	視点3 学習意欲の向上	
1	曲線で囲まれた形の面積を求めよう。	<input type="radio"/>				<ul style="list-style-type: none"> 色々なもののおよその面積を求めようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりのものの概形を基本図形として捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本図形の面積を公式を用いて求める。 し字型の平面の面積を分けたり補ったり変形したりして求める。 	<ul style="list-style-type: none"> わかりやすく伝えるための工夫 聞き返しなどの話を奨励する。 先発・中継ぎ・抑えなど考えをリレーする。 面積・体積についての〈算数宝箱〉の用語を活用する。
2	水桶や建物のおよその体積を求めよう。				<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> 概形を捉えておよその体積を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりのものの概形を基本図形として捉えて体積を求める。 直方体、立方体の体積を公式を用いて求める。 	<ul style="list-style-type: none"> 認め合い励まし合う活動の工夫 友達のことを復唱する。 ノートの自分の考えを見返す。 友達のことを代打説明する。 考えを比較・分類・関連づけて学び合う。 ペア・グループで考えを伝え合う。 	
3	容器のおよその体積を求めよう。				<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> 正しく実測し、およその体積を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 面積や体積の単位の量感をもつ。 		
4 本時	不定形の立体の体積を求めよう。				<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> 不定形の立体の体積の求め方を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 面積や容積を水の体積に置き換える。 形を変えても体積は変わらないことを使って公式で求める。 1cmの重さから比例の考えを使って全体の重さを求める。 	<p>教室環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 〈考えを進める手がかり〉を提示し活用する。 〈算数宝箱〉を提示し活用する。 	
5	復習をしよう。 (Zコースは4時の続き、復習は課外に取り組む)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> 既定事項の復習 			